

始
ま
っ
た

こ
こ
か
ら

す
べ
て
は



新作狂言「里見八犬伝」

八犬伝リターンズ

4作品一挙公演

一
之
章

「宗八」

「八犬伝

伏姫物語」

令和三年十一月十三日

午後二時 開演

袖ヶ浦市民会館 大ホール

新作狂言「里見八犬伝」八犬伝リターンズ 一之章

アド 小笠原弘晃

狂言「宗八」 シテ野村万蔵

後見 山下浩一郎

小アド小笠原由禰

休憩 二十分

新作狂言「八犬伝 伏姫物語」

・語り

先生 小笠原由禰

生徒 山下凜々花

・玉梓ノ段

里見義実 能村晶人

八郎 小笠原弘晃

大輔(子) 山下凜一郎

氏元 山下浩一郎

玉梓 TAKAKO

・義実戯言ノ段

義実 能村晶人

氏元 山下浩一郎

八房 青山郁彦

伏姫 杉本茜

家臣甲 前川剛志

家臣乙 河口博昭

家臣丙 伊後澤利夫

家臣丁 鈴木修平

家臣戊 安田麦

・飛散八玉ノ段

義実 能村晶人

氏元 山下浩一郎

八房 青山郁彦

伏姫 杉本茜

童子 Maria Siren

大輔 小笠原弘晃

家臣甲 前川剛志

家臣乙 河口博昭

家臣丙 伊後澤利夫

家臣丁 鈴木修平

家臣戊 安田麦

囃子方

笛 一噌幸弘

笛 宮川悦子

ヴァイオリン 磯部舞子

コントラバス 吉野弘志

タブラ 吉見征樹

演目解説

「宗八」(そうはち)

有徳人が僧侶と料理人を雇おうと高札を掲げる。そこへ料理人の生活がむなしくなり出家した僧と、僧侶が嫌で料理人になった宗八という男がやって来て、二人とも雇われるが・・・。

「八犬伝 伏姫物語」

室町時代、結城合戦に敗れ安房へと落ち延びた里見義実(さとみよしざね)は、そこで主君神余光弘(じんよみつひろ)を討ち安房の国主になりすまして悪政を敷いていた逆臣の定包(さだかね)を滅ぼし、妻である玉梓(たまずさ)を捕らえ処刑した。しかし、玉梓は義実を恨み、死の間際に呪いの言葉を残していく。その呪いは、やがて里見の人々を運命へと巻き込んでいくことになる。十三年後、飢饉の折に隣国の安西景連(かげつら)に攻め込まれた義実は、落城の危機に愛犬の八房(やつふさ)にある約束をしようが、。壮大な物語の主人公の八犬士たちが登場するまでを描いた、はじまりの物語。

スタッフ

作・構成 小笠原由禰

総合演出

舞台監督 前田文洋

舞台監督助手 堀田興生

照明 岩本光正(株式会社フリーウェイ)

音響 伊東貴治(株式会社フリーウェイ)

映像 デジタルデザインスタジオ株式会社

協力 公益財団法人 千葉県文化振興財団

株式会社 萬狂言

株式会社 モンドバラレック

株式会社 玉ひで

千葉若菜の会・東京若菜の会

制作・票券 加藤充華

当日運営 富田愛子・櫻井恵美

プロデューサー・意匠 緒方辰之介

企画・主催 Atelier OGA.

